

【AKT秋田テレビ 2022年度第4回放送番組審議会】

秋田テレビの2022年度第4回放送番組審議会（江島清彦会長）が7月21日開かれ、6月17日に放送された「Catch up marimar i+」について審議した。

フリーペーパーマリ・マリとコラボレーションし、気になるお店やスポット、頑張っている人、健康、生活などあらゆる分野・世代の情報を提供。

キャッチフレーズは“つながる ひろがる 新しいがうれしい”。

秋田の女性を応援する、知って、見て、得する情報生番組。

委員からは、「全体的に緩やかでのびのびとし、アットホーム的で視聴者もリラックスして見ることができる。」「情報が盛り沢山。気楽で楽しい。」「ラインナップ紹介は、個人に見る選択肢を与えて良い。」「“あっぱれ！昼飯前”コーナーは安定感がある。」「駅からミッションのコーナーは、知りたいところをおさえている。」「各コーナーの流れも全体としてまとまっている。」

一方で、「長い時間尺の番組なので、飽きさせない密度の濃い内容が必要ではないか。」「人気のフリーペーパーとの連動がわからない。」「出演者の服装に関しては、いろいろな意見があると思う。」「MCのコメント読みに関して、自分の言葉で話してもいいのではないか。」といった意見も出された。